

県内朝どれの魚売ります！

～高知県漁協のテント販売～

高知県海洋部

か つ お 通 信

高知市丸の内
高知県海洋部

発行人 坂東 隆志
編集人 海洋政策課
定 価 無料

県1漁協を推進しましょう

- 購買は漁協を利用しましょう
- 預金、公共料金は信漁連へ

■ **水産物流通の現状**

水産物は、漁業者が各地域にある産地市場に水揚げすると、そこでセリにかけられ、買い取った業者が県外などの消費地市場に送ったり、量販店に売るといった流通形態が一般的です。つまり、水産物の価格はセリによって決まるため、工業製品のようにコスト+利益という構造にはなっておらず、燃油高騰等のコスト増を転嫁できないという宿命を背負っています。

■ **テント販売の概要**

高知県漁協がテント販売を行っているのは、高知市横浜の高知県漁協本所の駐車場で、毎週金曜日の2時から6時までです。販売する水産物は、定置網や釣りて当日の朝漁獲された物が中心。毎回、西は土佐清水、東は室戸から、新鮮なカツオ、アジ、清水サバ、キンメダイ、メジカ、チャンバラ貝やモイロなどを取り揃えられている外、日によっては地元浦戸産のワカニやイ、マンボウなど珍しい魚も入荷します。

また従来、水産物流通において漁協が果たしてきた役割は、基本的に産地市場を開設してセリを行うことのみで、園芸農業のように系統団体が東京の市場まで売るといったことまでは手がけていませんでした。

このため、高知県漁協では、この流通構造を変えるべく、漁協自らが市場へ参入して魚を仕入れ、消費者に直接魚を売る直販事業を手始めに、新たな販売事業の取り組みを始めています。



三枚おろし等もできます



オープニングイベント



また、価格も低めに設定されているうえ、その魚が漁獲された漁場、漁法から漁獲した漁業者までを熟知した漁協の職員から、地域ならではの美味しい食べ方を直接聴けるという利点もあります。

現在は、週1回金曜日のみの開催となっていますが、11月には現在テント販売を行っている場

高知県漁協直販所「海の漁心市」

● 場 所 高知市横浜1814-1



- 日 時 毎週金曜日14:00～18:00
- 魚 種 カツオ、清水サバ、キンメダイ、メジカ、アジなど
※朝どれが中心のため、漁模様、天候に左右されます。
- 産 地 佐喜浜、高岡、室戸、手結、御置瀬、佐賀、伊田、以布利、土佐清水等、県漁協が開設する各市場
- 連絡先 高知県漁協本所業務部 TEL 088-854-3600

【編集後記】

なぜ？どうして？と思われる読者の方々突然の復活をお許しください。縦割りの枠を越え、読者のみなさまにぜひご案内申し上げたい内容がありましたので、期間限定で特派員として復活させて頂きました。今後ともさわい内容があれば書かせて頂きます！(‘_’)~

流通改善・販売促進は お任せを！

水産物売り出したい、一次加工をしたいなどの相談があれば、まずはお電話下さい。選りすぐりのスタッフを直ちに急行させ、きつとあなたの役に立ちます！

- 水産振興課流通担当 TEL 088-821-4611
- 室戸漁業指導所 TEL 0887-22-0645
- 中央漁業指導所 TEL 088-856-1164
- 土佐清水漁業指導所 TEL 0880-82-0569
- 宿毛漁業指導所 TEL 0880-67-0767